

# ボランティア募集情報

団体名：おたすけボラ・中野（有償ボランティア）

- ◆活動内容：簡単な日曜大工、庭木の剪定、掃除、ゴミ出し、地震対策、話し相手など
- ◆活動日：4～6月、10～12月（天候によって多少前後します）曜日は限定なし
- ◆集合場所：中野地域ケアプラザ 又は作業現場に現地集合
- ◆活動場所：主に中野地域ケアプラザに隣接の町内会  
元大橋・若竹町・中野町・鍛冶ヶ谷と上郷町の一部
- ◆募集対象者：男女年齢を問わず（地域在住の方）
- ◆団体から一言：地域の仲間たちと、安全面に配慮しながら  
楽しく活動をしています。新規メンバー大歓迎です！  
一緒に地域のちょっとした「おたすけ」しませんか？



（「そら」編集委員 田端 記）

## 善意銀行へのご寄付、ありがとうございました

善意銀行は、みなさまの善意を預託（寄付）としてお預かりし、区内の当事者団体、社会福祉施設、地域福祉活動団体などに配分することにより、みなさまの善意を広げていく事業です。

善意銀行へ金品のご寄付をありがとうございました。  
区内の様々な団体や施設等へ配分を行う財源として、活用させていただきます。



栄区福祉保健活動拠点 マスコットキャラクター「そらちゃん」

ありがとうございました。  
ボランティア活動、障害者当事者活動、生活困窮者、交通遺児世帯への支援に役立てられます。

◆寄付者一覧 ※敬称略／受付順

（令和1年12月27日～令和2年12月28日）

JA 横浜本郷農業まつり	配食コスモス	土屋 里實
大船ルーテル教会教会学校	道下 修三	谷先生の卒寿を祝う会
ぬくもりこすがや	大塩 東百一	望月 恵智子
ラジオ体操有志	上山 由美子	匿名4件

## ようこそ・であい広場



今年度「ようこそ・であい広場」については例年のお祭り形式は中止し、ピアハッピー栄（栄区福祉保健活動拠点）で活動されている団体紹介のライドショーを作成することになりました。作成したものは栄区社会福祉協議会のホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

〔そら編集委員会〕

- 山井 俊昭（本郷中央地区民生委員児童委員協議会） 大沼 妙子（笠間地区社会福祉協議会）
- 村田 知子（本郷Yランナーズ） 田端 美智子（NPO 法人ワーカーズコレクティブ たすけあい栄）
- 中村 久和（ミニデイサービス「けやきの会」）
- 角田 恭子（栄区福祉保健センター） 角 浩介（栄区福祉保健センター）



# そら



栄区福祉保健ボランティア情報紙

第114号 栄区承認番号第64号  
令和3年3月1日発行

発行 社会福祉法人横浜市栄区社会福祉協議会  
作成 そら編集委員会  
栄区桂町 279-29 ピアハッピー栄  
（栄区福祉保健活動拠点内）  
☎ 894-8521 Fax 892-8974  
E-mail: office@sakaeku-shakyo.jp  
URL: http://www.sakaeku-shakyo.jp

## ボランティア現場レポート

【コロナ禍でのボランティア活動の紹介】



### 剪定講座が開催されました

令和2年11月17日小春日和のなか、剪定講座実技の部が開催されました。講師の横溝総平氏と一緒に、普段は剪定ボランティアとしても活躍されている「ボランティアグループいでたち」さんから4名の方が実技指導に当たられました。実技講習に参加された23名の皆さんは、腕前の更なる向上を目指し真剣に取り組まれていました。剪定作業を終えられてインタビューに答えて頂いた方からは「前回も参加して座学・実技ともに良かったので今回も参加しました。これから行う自宅の柿や榎の木の手入れの参考にします。」「いつもはあまりしていなかったが、コロナで時間が出来て手入れをしていたら、どんな風に切ればいいのか色々わからない事が出てきて、それを教えて貰って勉強出来て良かったです。ありがとうございます。地域のボランティアで草取りや剪定をやっているのでも役に立ちます。」といった声が聞こえてきました。今後は磨きかけた腕前でご自宅だけではなく、地域の皆さんの笑顔の花を咲かせていかれることと思います。

そして実技指導されていた「ボランティアグループいでたち」さんの方には、コロナ禍のなかでも例年通りの活動が出来ている点をお尋ねしたところ、「普段から体調管理には気を使っています。剪定は屋外で密になることもないし、コロナだからと特別なことはしていません。」と話されていました。庭木の手入れを待っていらっしゃる高齢者のお宅に伺い、作業を終えて帰る。コロナ禍では「いつもの日常を過す」がなかなか難しくなり、「ボランティアグループいでたち」さんは「剪定」と同時に「いつもの日常」を届けられているのだと感じました。



時に「いつもの日常」を届けられているのだと感じました。



## ミニバジル傾聴団体コロナ禍リモート傾聴を始める！！

今回は、このコロナ禍で対面傾聴が躊躇されるなか、何とかお淋しくしている高齢者に寄り添えないかとオンライン傾聴に挑戦している皆様をご紹介します。相手の心に寄り添いながら、心の「ミニ」を傾け、しっかりとお話を聴く、そんな思いを込めて平成25年設立の「ミニバジル」は活動を続けています。



会の世話役を務める白川さんが、パソコンに「zoom」をセットアップして「グループホームひかり」と接続しました。初めてのリモート交流です。他の会員もスマホの「zoom」からも参加できました。「グループホームひかり」入居者との懇談傾聴はふるさとの話題、趣味のことなどで盛り上がり、小さな画面を通してでも十分に寄り添える会話ができていくことが分かりました。

オンライン傾聴体験後、白川さんは「反省と改善点を施設側と振り返り、月1回ペースでサークルとして取り組んで行くことでスタート出来そうです。対面での傾聴とは勝手が違う、ボランティアのオンライン操作技術の取得、会話が途中で切れるといったオンラインならではの課題はありますが、1歩踏み出してみます」とのこと。また、施設側スタッフより「お一人ずつだともう少し話がしやすいと思うのですが、ご入居者は皆さんとても喜ばれており、お話を聞いて頂けることはとても嬉しいようです」



（「そら」編集委員 山井 記）

## 「こども広場モーリーズ」コロナ禍で活動方法の変更により活路を見出す！！

0～3歳児の子育て支援活動を、毎月第2・第4月曜日10:00～14:30中野地域ケアプラザで実施している団体です。

ボランティアの人数は20名で、利用者は毎回10組とコロナの関係で制限をし、昨年9月より再開しました。

活動方法を利用者の親子が見て感染リスクを減らす対応に安心をされ、かつ、スタッフの感染防止のために次の点を改良しています。

- ①室内・おもちゃ・遊戯具の消毒を開催時と終了時に徹底をしている。
- ②スタッフはマスク・フェイスシールドをして子供に触れないようソーシャルディスタンスをとり見守っている。

活動しているなかでのスタッフの悩みは次のとおりです。

- ①子供に触れられないもどかしさ。②1時間30分しか開催出来ないこと。（以前は5時間開催していた）③消毒に1回30分以上かかること。

団体の希望は早くコロナが終息し元の状態に戻りたいとのこと。



### 【取材に行った感想】

- ◆【村田 知子】：さかえグリーン協力隊さん取材して、ボランティアさんのおかげで困ってる人を助けたいというボランティア理念が、とても伝わってくる取材でした。これからもお体に気をつけて頑張ってください。
- ◆【山井 俊昭】：傾聴ボランティア活動をリモートでやってみようという「ミニバジル」と「グループホームひかり」間での実験を見学させていただきました。IT機器に慣れたリーダーが機器の設定をし、参加会員とともにリモート傾聴体験をしました。少し不安ではありましたが機器の設定さえ終われば後は、あれよあれよと会話が弾んでいきました。リモートのこちら側と向こう側で笑顔がはじけました。
- ◆【田端美智子】：地域の中での高齢者の方々へのちょっとしたお手伝いは本当に必要です。コロナ禍での対応は大変でしょうが、細く長く続けてくださいね！！

### 編集員の皆様



## ボランティア募集情報

\*お問い合わせは栄区ボランティアセンター（894-8521）までお願いします。

### ちょこボラ団体一覧表 【内は活動対象地域です】

「積み木」ちょこっとサポートの会	みつばち【飯島団地】	飯島お手伝い隊【飯島町】
ミニサポートネットワークふれあいスワン【野七里ケアプラザ担当エリア】	第3大船パークタウンシニアクラブ	ちょいサポ尾月【尾月】
さかえ・グリーン協力隊【桂台地域周辺】	いの山プラチナ会生活応援チーム	野七里助っ人隊
ボランティアいでたち【栄区全域】	おたすけボラ・中野【元大橋・若竹・中野・鍛冶ヶ谷・上郷町】	ほのぼの活動隊【元大橋町内会】
くらしの応援隊（庄戸の元気づくり）		

\*活動内容：生活支援です。例えば①庭の草取り②枝木の伐採・剪定③家具の移動④網戸の張替⑤水やり⑥簡単な修理⑦電球の交換⑧話し相手⑨買い物支援等です。詳しくは栄区ボランティアセンターにお聞きください。

「ちょこボラ団体」とはちょこっとした生活支援のボランティア活動をしている団体です。活動内容はちょこっとした手助けを必要としている人（高齢者、障害者、子育て中の人）のサポートをすることにより、住み慣れた地域で安心して安全に暮らせることを目的とした、住民同士の支え合いを行っています。

只今、ボランティア募集中です！！  
体験見学喜んで受け付けます。

イラストは「ちょこボラ団体」の活動イメージです



### 団体名： さかえ・グリーン協力隊（有償ボランティア）

- ◆活動内容：庭木の剪定、除草、芝生管理
- ◆活動日：平日の午前中の2時間
- ◆活動場所：桂台地域周辺
- ◆募集対象者：やる気のある方ならどなたでも歓迎です。
- ◆団体から一言：

栄区は高齢者も多く、桂台周辺の地域は庭付き戸建てが多い土地柄で庭の剪定で困っている高齢者・障害者の方が非常に多いことを知りました。民間業者の10分の1の値段で受けてくれるとあり、リピーターも多いそうです。現在の活動メンバーは13名程、70代が中心です。とにかくきれいになって喜んでもらえることがうれしくまた頑張ろうという気になるそうです。

訪問先の方との会話から健康状態や、詐欺などの危険な情報を見つけだし、ケアプラザに報告、地域の見守りもかかっています。引きこもりの社会参加の手助けもしています。園芸協会主催の講習会も受講されてプロとしての技術をもっておられます。どうぞ一緒にくれるお仲間を探しています。よろしくお祈りします。



（「そら」編集委員 村田 記）